

第4期 能代市食育推進計画の概要について (令和8年度～令和12年度)

基本理念

全ての市民が健康で心豊かに暮らすため、食の大切さを理解し、主体的に食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できるよう、ライフステージに応じた食育活動を推進し、心身の健康増進と豊かな人間形成を図ります。

心身の健康増進

市民一人ひとりが、自らの食について考える習慣や食に関する知識、食べ物を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践する力を育むための活動を推進します。

豊かな人間形成

地場産農産物や郷土料理への愛着を深め、食品ロスの削減を含めた環境に調和した食生活や地産地消を促進し、豊かな自然環境や食に感謝する心を育むための活動を推進します。

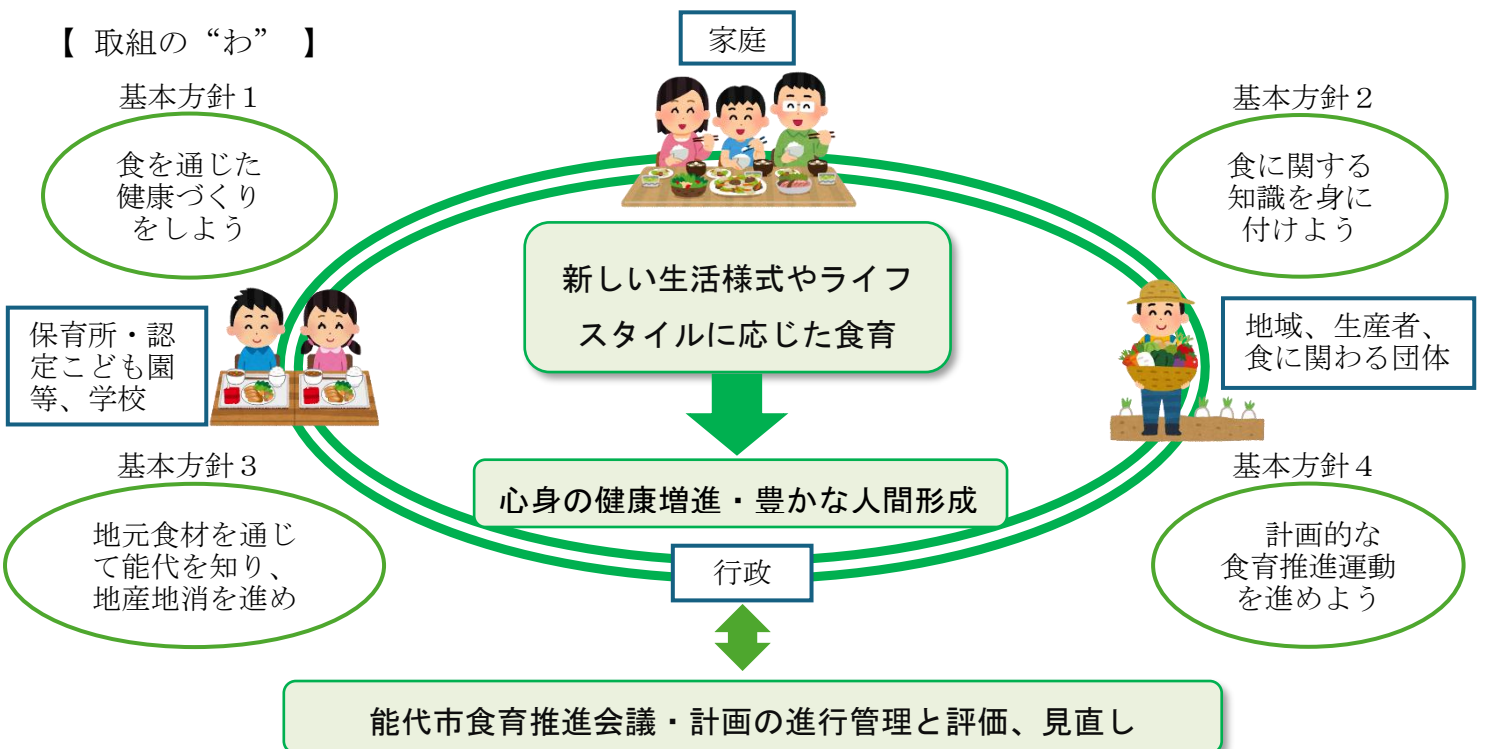
～「食」で育てよう 能代の“わ”～

食育は子どもから高齢者まで、すべての世代にとって重要な取り組みですが、食に関する環境や生活スタイルの違いによって課題は異なるため、4つの基本方針と基本目標に沿ったライフステージごとのテーマを設定し、家庭や保育所・認定こども園等、学校、地域、行政等が主体的に、かつ連携しながら食育及び地産地消を推進します。

【 ライフステージごとのテーマ 】

乳幼児期 (0歳～就学前)	学齢期 (小～高校相当)	青年期 (学卒～39歳)	壮年期 (40～64歳)	高齢期 (65歳以上)
望ましい食習慣の基礎をつくろう	望ましい食習慣を定着させ、食の体験を深めよう	健全な食生活を実践し、次世代へつなげよう	食生活を見直し、健康を維持しよう	食を楽しみ、心豊かな生活を送ろう

【 取組の“わ” 】



食育推進の目標値

No.	項目	基本方針	現状値	目標値 (R12 年度)	備考
1	毎朝、朝食を食べる子どもの割合	1	80.5% (R7 年度)	100%	のしろ健康 21 計画 目標値
2	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が 1 日 2 回以上の人の割合	1	48.8% (R6 年度)	50%	〃
3	成人の 1 日の野菜摂取量を 350 g と知っている人の割合	1	44.9% (R6 年度)	60%	〃
4	塩分摂取量を 1 日 7 g 未満にしていると思う人の割合	1	17.4% (R6 年度)	30%	〃
5	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の割合 (%) [40~74 歳]	1	21.9% (R6 年度)	14.7%	〃
6	食事の食べ残しを減らす心がけや工夫をしている人の割合	2	88.7% (R7 年度)	90%	
7	県平均と比較した地場農産物の学校給食使用率	3	+14.6% (R6 年度)	+15%	
8	地産地消協力店の数	3	58 店 (R7 年度)	65 店	
9	「食育」に関心を持っている人の割合	4	78.4% (R7 年度)	90%	

食育とは

様々な経験を通じて、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むこと

地産地消とは

地域で生産された農産物をその地域で消費すること

詳しくは能代市 HP
をご覧ください。



能代市農業振興課

〒016-8501

能代市上町 1 番 3 号

電話 0185-89-2182



能代市ホームページ
食育について
QR コード



©能代市